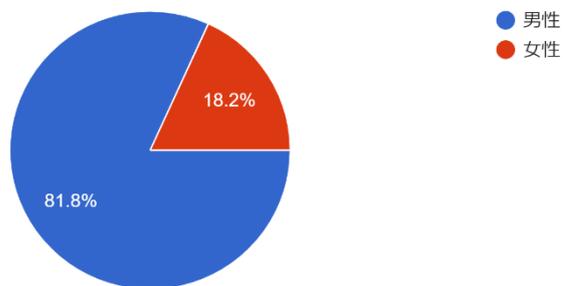


# 対話イン三重大学 2022 事後アンケート結果

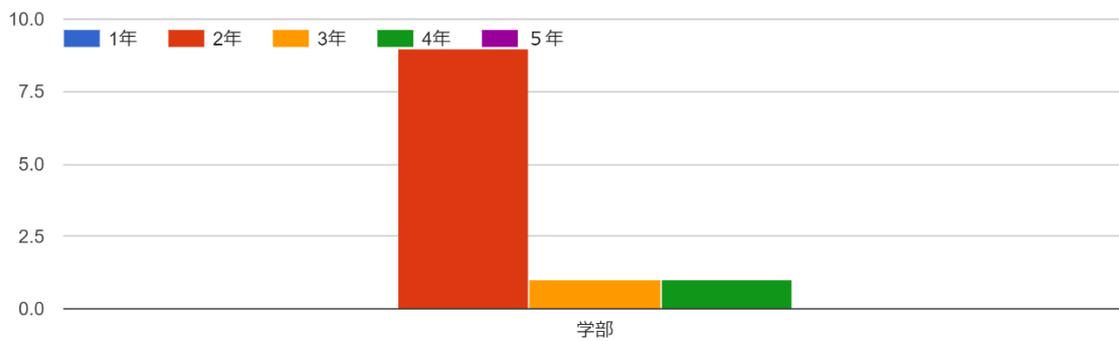
2022.12.18  
世話役 早野睦彦

参加学生 11 名中 11 名の学生が回答した。  
以下は回答結果の概要である。

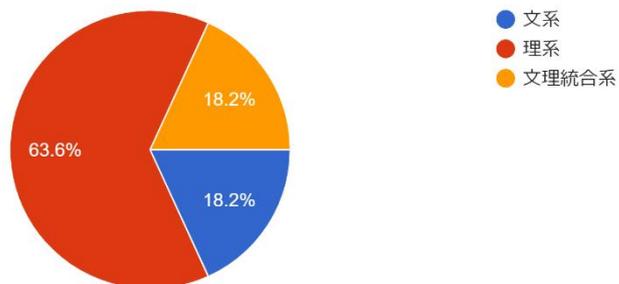
まず、あなた自身について伺います  
11 件の回答



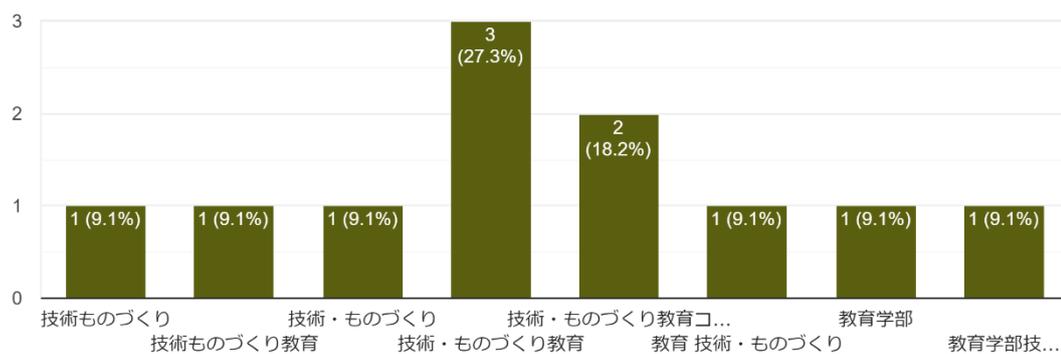
学位



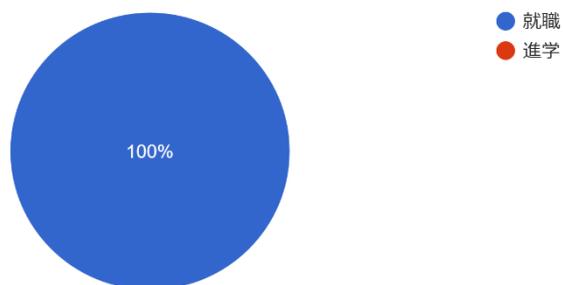
専攻  
11件の回答



専攻名  
11件の回答

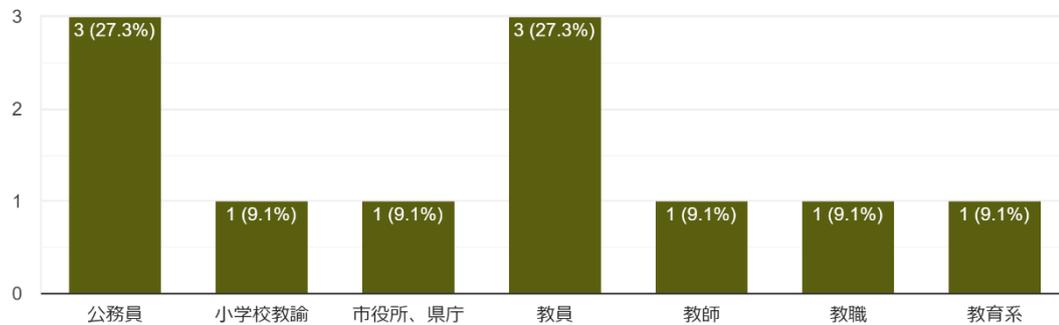


進路  
11件の回答



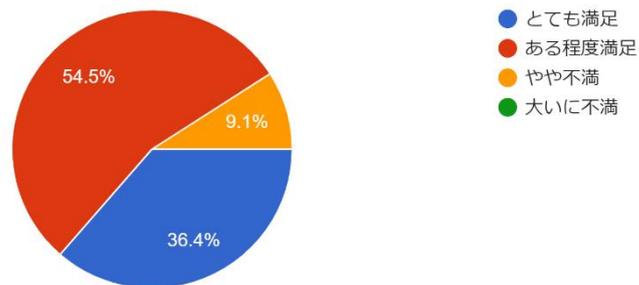
### 希望先・分野

11件の回答



### 今回の対話会の満足度（講演も含む）

11件の回答



### 理由

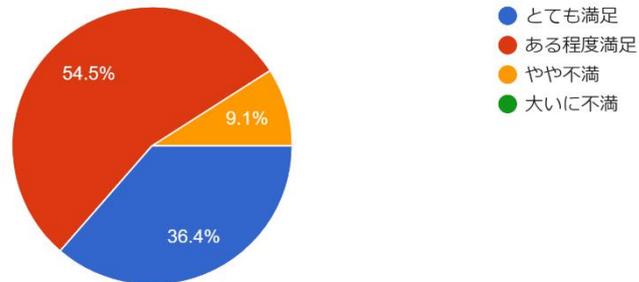
11件の回答

- 対話から解決策や明確な回答が見つからなかった
- 自分の知らなかったことや知っていても詳しくは知らなかったことなど身近な疑問の氷解に繋がったから。
- 自分が疑問に思っていることについて教えていただけたから。
- 新たな知見を得れたから。
- 原子力発電に対する見方・考え方が変わったから。
- 発電方法について話し合い学生間で意見交流することができたため。また、その意見についての解説や説明などをしていただきとてもおもしろかったため。
- 自分の疑問を解決するだけでなく、原子力について考え直すことができたから。
- 自分の知りたかったことを知ることができたから
- 質問に納得のいく返答をしていただけたから

- 知りたいことがなんとなく知れた
- 自分以外の人の意見や考えを資料だけでなく口頭で聞くことができたから

#### 講演の内容は満足度

11件の回答



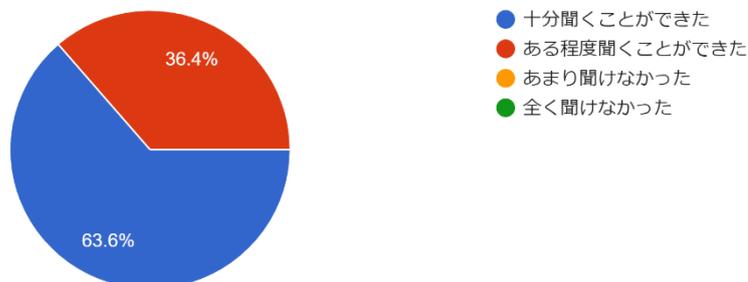
#### 理由

10件の回答

- 新しい知識を取り入れることはできた
- エネルギーと紛争にはあまり関係がないように感じていたが実際はかなり密接なつながりがあることを知り、エネルギーについても深い知見を得ることができたから。
- 日本が抱えている問題など知らないことをたくさん知れたから。
- 専門的な部分もあり、難しく感じたが原子力に対する理解は以前より深まったから。
- 近年、話題になっている地球温暖化に関する環境の面やロシアとウクライナの社会問題の面にも触れていたため。
- 聞いていて原子力の理解を深めることができたから。
- 講演だけだと少しわかりにくいところがあった
- 新しい知見を得られたから
- 初めて知ることが多かったから
- 自分の問いに対しての回答や周りからの意見などをもらえることができたから。

### 事前に聞きたいと思ったことを聞けましたか

11件の回答



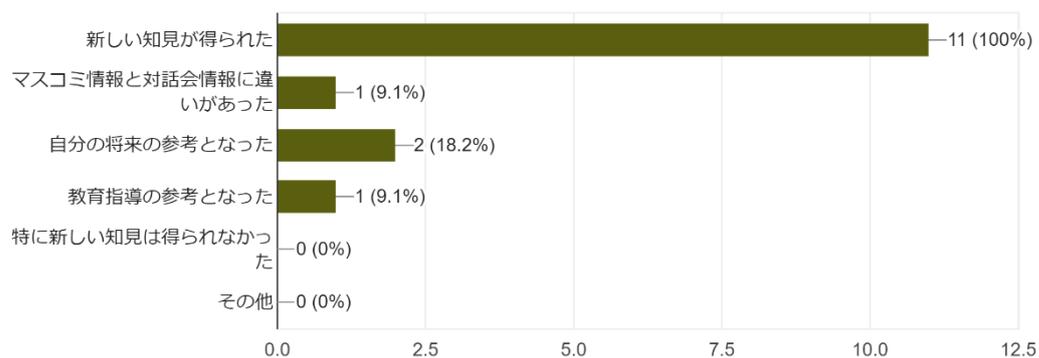
### 理由

9件の回答

- 自分が疑問に感じたことを正確に丁寧に答えてくださったから。
- 質問に答えていただいていたため。
- 対話会で議論を進め、質問を深めることができたから。
- 質問していたことをしっかりと回答していただいたため。
- グループになることで質問がしやすい環境だったから
- 対話の時間でしっかりと答えてもらうことができた
- 聞いたから
- 十分な回答が得られた
- 対話の前にシニアの方が触れたから。

### 今回の対話で得られたことは何ですか？（複数回答可）

11件の回答



### 対話で得られたこと具体例を記載ください

9件の回答

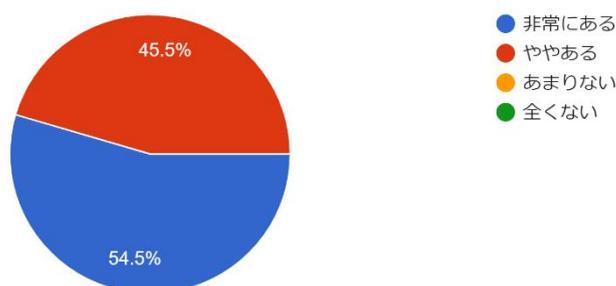
- 原子炉に使われているウランの廃棄方法など発電で何が起きているのかを正確に知る

ことができた。

- 節電するためにどのような家電が効果的かという質問で、冷蔵庫やエアコンなどが、効果的であることを知り、また冬は夏よりも節電しやすいことを知った。
- この世に絶対はない。世間の声の影響の大きさ。
- 日本でたくさんのメタンハイドレードが取れるため、今後の発電方法としてはメタンハイドレードを用いた火力発電がいいのではないかと考えた。それに関しての解説として、メタンハイドレードを用いた発電を主力にするのは難しいが、予備の発電方法として使えるようにしておくことが必要ではないかということを知り、納得した。
- 何事にもメリットデメリットがあり、使い分けが必要ということ
- 原子力発電が燃料を使い回すことができるということ。
- 世の中に完璧なものはないということ。
- 様々なエネルギーに関すること
- メタンハイドレードについての情報やそれに対するシニアの方の意見を聞くことができた。

「学生とシニアの対話」の必要性について

11件の回答



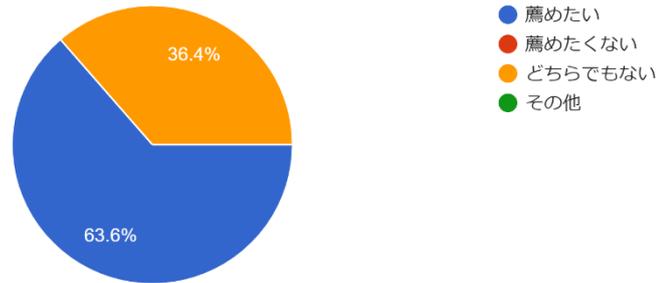
### 必要性の理由

10件の回答

- 持っている知識の差から考えても疑問に感じたことを詳しく説明いただけることは非常にありがたいから。
- 普段自分からはあまり調べないようなことを知れるから。
- 世代間の違いから学ぶことが多いから。
- 自分たちよりとても多くの経験をしてきた方たちの意見は、今後生きていく中で非常に参考になるから。
- 自分たちの持っている知識は浅いため、それをカバーしていただけるため。
- 聞きたいことを対面で聞くことができるから
- 疑問に対して専門的な回答をしてくれるから
- 知識を継承していく必要があるから
- 様々な意見をもらえる。

- 受けた教育に差があるので、考え方にも差がある。異なる考え方を持つ人が交流することでお互いにより知見を広げられるから。

今後機会があれば友達や後輩に対話会を薦めたいですか  
11件の回答



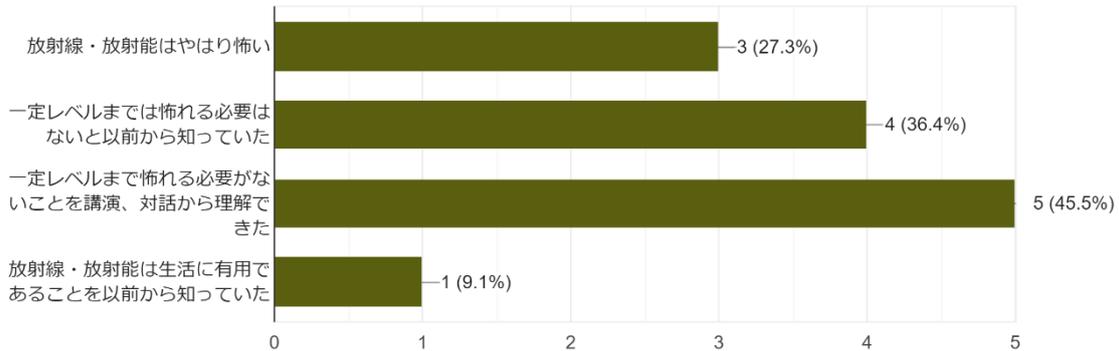
上記設問の回答の理由

9件の回答

- 対話会を通して何を学ぶかによってその必要性は変わってくると感じたから。
- この分野に興味がある友達には薦めたいと思った。
- 自分の意見と他者の意見を聞き、自分の考えをさらに深めてほしいから。
- 今回の対話がとてもおもしろかったため。
- 非常に深い授業になったから。
- これほど専門的な知識を得られる機会はなかなかないから
- シニアからのお話は非常に貴重だから
- 質問回答の Word だけで十分だと感じた
- エネルギー問題に興味のある人はこちらから誘わずとも自分から参加するから。

放射線・放射能について伺います（複数回答可）

11件の回答



原子力発電について伺います

11件の回答



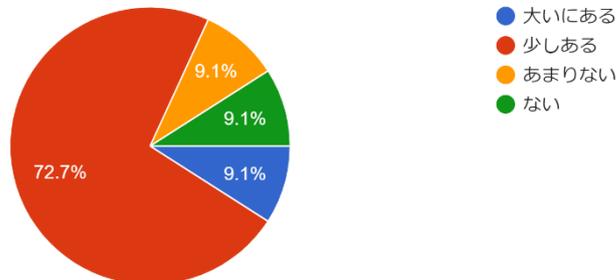
上記設問の回答理由をお書きください

9件の回答

- 供給量や効率から考えても原子力発電は有用だと分かったから。
- 原子力発電の必要性は理解できたが、やはり東日本の時のような震災がおこるときにどうなるか判らないため、原子力発電自体をやめればいいのか、やめるべきでないのか、どうすればいいかわからない。
- 原子力発電による影響の大きさを、海外の事例から理解できたから。
- お話を聞いて必要以上に怖がる必要がないと実感したため。
- 日本の大きなエネルギー源だから。
- エネルギー効率や環境への影響を考えた時にかなり重要だと思う
- 原子力発電は私たちの生活の電気を多く占めているから
- 人々が多くの電力を求めるとすれば、最悪犠牲がある程度生じてもしようがない
- 太陽光パネルによるゴミ問題の話を聞いてから再生可能エネルギーが一概にいいとは言いきれないと考えたから。

以下からカーボンニュートラルとエネルギーについて伺います

11件の回答 地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？



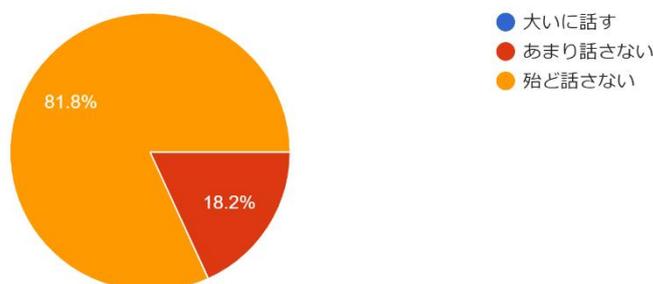
#### 上記設問の回答理由

9件の回答

- 地球温暖化が簡単に解決するとは思えないから。
- 地球温暖化問題など、今重要視されていて、そのために節電などを要請されているとあって、自分が講義で質問させていただいたことに似ているから。
- 自分たちが生きていく環境を当たり前で保持し続けるためには、必要で大切な話題だから。
- 脱炭素化を目指すにあたって日本ではどういうことをしていくのか気になったため。
- よくメディアでも取り入れられているから。
- カーボンニュートラルについて少し興味があるから
- あまりよくわかっていないから
- 自分の子供や孫の世代まで関わるであろう問題だから
- 今更地球環境を考えたところで、取り返しがつかない状況まで進んでいると思ったから

友人同士で温暖化や脱炭素社会を話題にしますか

11件の回答



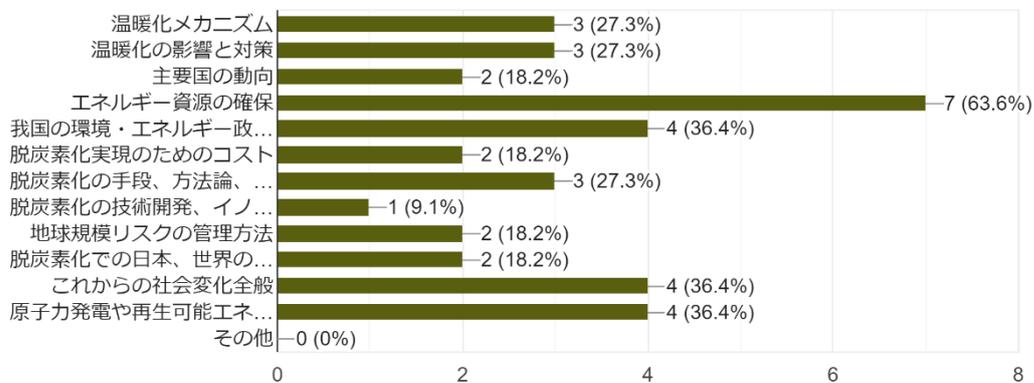
#### 上記設問の回答理由

9件の回答

- 普段の課題が優先だから。
- 殆どこのような分野の話は友達としたことがない。
- たまにはあるが、なかなかその話題に結びつかないことが多いから。
- 友だちとは、たわいもない話しかしないため。
- 普段難しい話をしないから。
- 友人同士でそれほど硬い話をしないから
- 他人事だと思っているから
- そもそも知識がない
- 自分が死ぬまではエネルギー問題で困ることはないと思ったから。

興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）

11件の回答



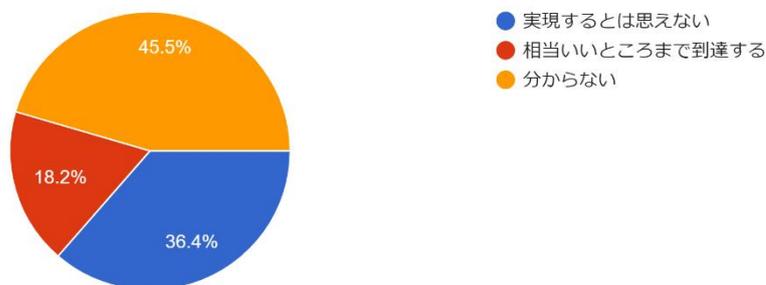
その他の場合具体的にお書きください

0件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

日本の2050年脱炭素化社会の実現可能性についての見解をお尋ねします

11件の回答



上記設問の回答理由

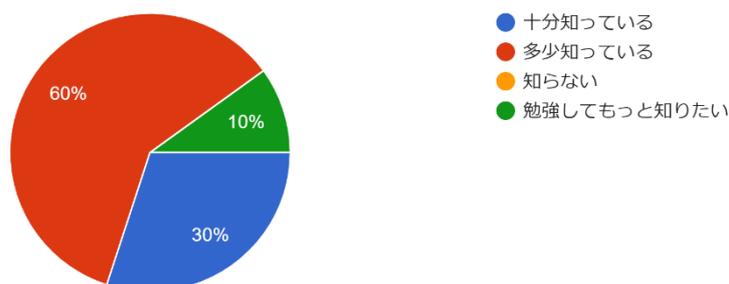
## 9 件の回答

- 現状の二酸化炭素排出量が相当なものだから
- 完璧には実現できないけれど、ある程度のところまでは到達すると思った。
- 国民の脱炭素社会に関する興味・関心があまり高いように思えないから。
- 日本は火力発電に頼っており、車もガソリン車がほとんどであるため、あと 20 年で二酸化炭素の排出量をゼロにするのは難しいと思ったため。
- 2050 までの日本に何が起こるか分からないから。
- 日本は以前に二酸化炭素排出量の削減の取り決めに成功させることができなかったから
- 現状をいまいち分かっていないから
- 知識がないため何もいえない
- 人口が減り供給しなければならぬ電気などのエネルギーが減ることにより、脱炭素が進められると考えたから。

地球温暖化対策のための脱炭素達成には、

10 件の回答

これからのエネルギー選択が重要であることを知っていますか？



本企画を通して全体の感想・意見などあれば自由に記載ください

## 2 件の回答

- 様々な経験を積んできた方々の考えを聞くのは非常に興味深く、今後の参考になることが多くあった。
- エネルギーに関してとても有効的な授業ができました。ありがとうございました。